

第16回 松阪九条の会 主催

戦争体験に 学ぶつどい



子どものころに体験した、
戦時下の暮らし、国民学校、伊勢大空襲
こんな辛い思いは二度とさせてはいけない、させないようにしよう！

日時 2025年9月14日(日) 開場 13:00

13:30~15:30

場所 松阪公民館 ホール イオンタウン松阪船江店内

お話 坂本 照子 さん 伊勢市在住(91歳)

坂本照子さんは、1941年、国民学校に入学、5年生の時に終戦を迎えます。子どものころに体験した、頭の中から消えることのない戦時中の記憶をもとに、手書きの紙芝居を作り、小学校等で子どもたちに戦争の悲惨さを伝える活動を、90歳を超えた今も元気にされています。

「一番辛かったのは7月28日から29日にかけての伊勢市の空襲の時。子どもたちにこんな辛い思いは二度とさせてはならない、させないようにしよう、という思いでいっぱい」と、おっしゃる坂本さん。国民学校のことや、戦時下の暮らし、伊勢大空襲のことなど、子どものころ体験した出来事や町の様子を語っていただきます。

二度と戦争を起こさないために、戦争体験のお話から教訓を学びとりましょう。

※入場無料 1口500円のカンパのご協力をお願いしています。

〈松阪九条の会〉

(呼びかけ人代表) 梅川紀彦 岡田久春 後藤健一 多喜正男 山本正和

(事務局連絡先) TEL 090-4853-4632(猿木) E-mail m9jyounokai@yahoo.ne.jp

九条の会は憲法第9条(戦争放棄)を守り生かすことをめざして活動しています。

後援： 松阪市・松阪市教育委員会

(会場へは鈴の音バス JA 松阪駅 12:50 発をご利用いただくのが便利です。)